

ペットと暮らす方におすすめのゼロ風暖房  
「デロンギ オイルヒーター with Pet (RHJ11G0812-DG)」  
10月4日 (火) 発売



デロンギ・ジャパン株式会社（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：杉本敦男）は、ゼロ風暖房のデロンギ ヒーターからペットと一緒に使えるオイルヒーター「デロンギ オイルヒーター with Pet (RHJ11G0812-DG)」を10月4日 (火) に発売いたします。

昨今のペット需要として、コロナ禍における外出自粛やテレワークの導入による「おうち時間」が増えたことにより、新たにペットを飼い始める方々が増加傾向にあります。また、犬・猫共に多くの方が室内で飼育されており、人とペットが共に安心・安全・快適に暮らせる住環境に関心が高まっています。

今回発売する「デロンギ オイルヒーター with Pet (RHJ11G0812-DG)」は、ペットと共に快適な空間で過ごしたい人のためのオイルヒーターです。万が一、ペットが噛（か）んでもすぐには破損しづらい耐久性の高い\*「4層プロテクションコード」を採用しているため、ペットと一緒にでも安心してお使いいただけます。\*ペットが噛んで電源コードが破損しないことを保証するものではありません。（対象ペット：小型犬、中型犬、猫全般）

デロンギのオイルヒーターの特徴である「ゼロ風暖房」で、肌も喉も乾燥しにくく、温風でホコリやペットの毛を巻き上げないのでお部屋の空気を汚さず清潔に保つことができます。また、熱を放射して部屋全体をムラなく暖める輻射熱（ふくしゃねつ）暖房で、部屋の床・壁・天井まで暖めるので、5分程度換気をしてでも暖かさが続きます。さらに、やけどしにくい安全設計の「サーマルカットフィン」や、30分ごとにオン/オフの設定が可能な24時間電子タイマーが備わっており、安全性と操作性を両立したオイルヒーターです。

デロンギは、主力の暖房機器であるマルチダイナミックヒーター、オイルヒーターに加え、多彩なライフスタイルへのニーズに応えるため、今後もラインナップを拡充してお届けしてまいります。

製品のお問い合わせ先

デロンギ・ジャパン株式会社 マーケティング部 広報担当

Email: [delonghi-pr.japan@delonghigroup.com](mailto:delonghi-pr.japan@delonghigroup.com)

## 【デロンギ オイルヒーター with Pet (RHJ11G0812-DG) の特徴】

ペット（犬・猫）が噛んでもすぐには破損しづらい  
耐久性の高い※1 「4層プロテクションコード」を採用

電源コードを構成する

- ①合成ゴム
- ②耐熱性合成ゴム
- ③アラミド繊維（ケブラー® ※2素材）
- ④ポリエステル補強糸

の4層構造でペットが噛んでもすぐには破損しづらい耐久性を実現。

特にアラミド繊維（ケブラー®素材）は衝撃に強い合成繊維です。

※1 本製品は、万が一、ペットが噛んだ場合でも破損しづらい耐久性の高いコードを使用しています。ただし、ペットが噛んで電源コードが破損しないことを保証するものではありません。（対象ペット：小型犬、中型犬、猫全般）

※2 ケブラーは米国デュポン社の登録商標です。



## 暖房の強さを調整可能

電力切り替えスイッチで運転開始、停止の切り替えと電力レベル（暖房の強さ）を設定できます。お部屋の広さなど、ご希望に合わせて消費電力を3段階で調整可能です。



## サーモスタット（温度設定ダイヤル）

適温になったら温度設定ダイヤルを回して、電力ランプが消えるポイントまで戻します。室温が下がったら自動で電源オン、室温が上がったら自動で電源オフが繰り返され、室温を一定に保ちます。



## 24時間思いのまま、30分刻みのタイマー設定

ヒーターをオンにしたい時間帯はピンを内側に押し込み、オフするにはピンを外側に移動させるだけの簡単設定。生活スタイルに合わせて、オン/オフを何度でも設定できるタイマーです。

従来の15分刻みから30分刻みに変更し、ピンを太くすることで、操作性が向上しました。



## やけどしにくい安全設計

15カ所の穴が開いたサーマルカットフィンがフィン外周部への熱伝導を下げ、平均表面温度は約80°Cに抑えられています。

また、フィンのエッジ部分は切り口を内側に巻き込んだ「くるみ仕様」となっており、安全性にも配慮された設計となっています。

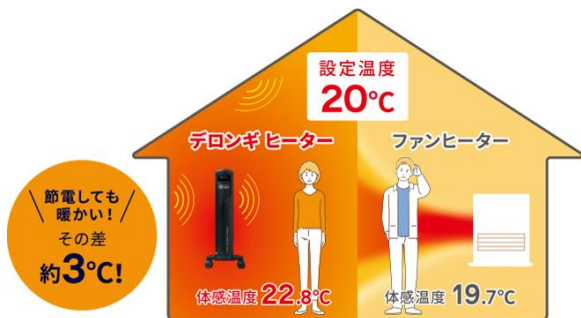


※画像はイメージです。

## 【ゼロ風暖房 (オイルヒーター/マルチダイナミックヒーター) 共通の特徴】

### 風が出なくても部屋全体が暖かい

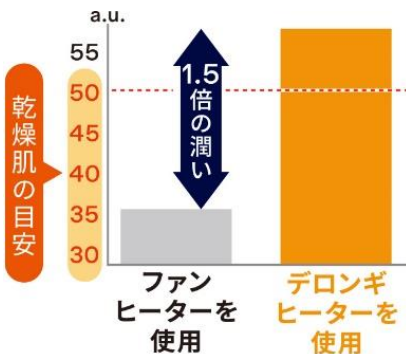
デロンギ ヒーターは放射熱 (太陽が地球に熱を伝える方式) で床・壁・天井にも熱を伝え、部屋中を暖めるから体感温度が違います。20°C設定でも部屋中快適です。



【シュミレーションプログラム監修】明治大学理工学部建築学科 酒井 孝司 教授  
 【シュミレーション条件】建物の構造・断熱性：木造・新省エネ基準 (IV地域) に適合・6畳居室 運転時間:15~22時、設定温度:18~25°C、相対湿度:50%、外気温：拡張アメダスデータに基づいた東京の12月下旬の気温/着衣と代謝を考慮。

### 肌も喉も乾燥しにくい

温風を出さないから水分を奪われることがほとんどなく、肌や喉にやさしい。快適に過ごせます。



試験施設：総合健康開発研究所  
 非盲検クロスオーバー比較試験、開始30分後の肌水分量を測定。  
 温度：24°C設定、湿度：50%設定、被験者：乾燥肌の20~40代女性 (n=5)

### 空気を汚さず清潔

温風を出さないで、室内のほこりやハウスダスト、ペットの体毛などを巻き上げることがありません。発火、燃焼もないため、空気を汚しません。



ファンヒーターを使用

ダニの死がいやファン、花粉、カビなどのハウスダストを簡単に巻き上げる

デロンギヒーターを使用

室内にひそむハウスダストを空気中に巻き上げず空気がキレイ

### やけどしにくい表面温度

高い暖房能力と安全性を両立。やけどしにくい表面温度だから安心してお使いいただけます。



### 火事が起きにくい安全設計

災害時など、ヒーター本体が倒れた際に自動で電源をオフにする「転倒時電源遮断装置」、衣類がヒーター上部に落下するなどして、ヒーター本体が過度に熱を持った際に自動で電源をオフにする「安全ヒューズ」を搭載。

また、デロンギ独自の「安全プラグ」で異常過熱 (約80°C以上) したときにも、自動で電源をオフにします。(特許第4209907号取得)

### 燃料の補充が不要、お手入れも簡単

デロンギ ヒーターは電気力で製品内部の熱源を温めます。燃料の補充や交換の手間が無く、お手入れも簡単です。

マルチダイナミックヒーター



オイルヒーター



※イラストはイメージです。

## 【製品情報】

### ■「デロンギ オイルヒーター with Pet (RHJ11G0812-DG)」概要



製品名 : デロンギ オイルヒーター with Pet  
 型式番号 : RHJ11G0812-DG  
 カラー : ホワイト + ダークグレー  
 価格 : オープン  
 製品Webサイト : <https://oilheater.delonghi.co.jp/product/rhj11g0812-dg.html>



製品名	デロンギ オイルヒーター with Pet (RHJ11G0812-DG)		
広さの目安	約8 <sup>※1</sup> ~ 10畳 <sup>※2</sup>	消費電力 (電力切替)	1200W (500/700/1200)
外形寸法 (幅×奥行×高さ)	260mm×420mm×640mm	電圧/周波数	100V / 50-60Hz
本体質量	約12.0kg	タイマー	24時間ON/OFF 電子タイマー (30分刻み)
電源コードの長さ	1.9m		

※1 日本電機工業会自主基準 ※2 デロンギ自社実験による。試験条件：新省エネルギー基準 外気温5°C、5面接触

#### ■注意

犬や猫などのペット専用の暖房に使わない（火災の原因）

- ペットの飼育（体温調節など）を目的として使用しない

#### ■ペットと一緒に使用するときの注意

本製品は、万が一ペットが噛んだ場合でも破損しづらい電源コードを使用しています。ただし、ペットが噛んで電源コードが破損しないことを保証するものではありません。（対象ペット：小型犬、中型犬、猫全般）

製品をより安全にご使用いただくため、ご使用前に下記のペットに関する禁止事項や製品の状態を確認し、必ず操作できる大人の目の届くところでご使用ください。

電源コードを噛んだ、製品を転倒させたなど、ペットによる製品を損傷させる行為があった場合、電源コードが異常に熱くなる、異常な音やにおいがするなどの症状がないか確認してください。万一異常がある場合は直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、当社へ点検を依頼してください。

#### <ペットに関する禁止事項>

- 電源コードを噛んだり、じゃれたりして電源コードを損傷させない
- 本体や電装部（操作部）などにおしっこなどの排せつ物をかけさせない
- 噛んだり引っかいたりして製品本体を損傷させない
- 製品の開口部や通気口に毛が詰まったまま使用しない
- いたずらにより布団や衣類などで製品を覆ったり、通気口をふさぎたりさせない
- 燃えやすいものを製品本体に近づけさせない
- 本体の周辺で走り回ったり、本体に乗ったり、寄りかかったりさせない
- ペット用ケージの中に入れて使用しない

## デロンギ — 進化し続けるブランド —

デロンギ(De'Longhi)は、20世紀前半より、イタリア北部の街トレヴィーゾでクラフトマンワークショップ（職人の作業場）としてスタートしたイタリアの家電ブランドです。1974年に、最初の電気機器であるオイルヒーターを製造し、工房から工場へと飛躍的に発展を遂げました。1990年代には、暖房器具の製造で使われる技術を用いて、コーヒーマシンの開発・製造にも参入。コーヒー市場に積極的に新しい製品を投入し続け、現在、全自動コーヒーマシンをはじめとするコーヒーマシン市場において世界的トップシェアを誇ります。

## ブランドスローガン「Better Everyday」について

「Better Everyday」は、2011年から続くデロンギのブランドスローガンです。消費者のニーズや時代に合わせて製品は少しずつ変化しながらも、根底にあるこの想いは変わらず守り続けています。

「Better Everyday」は、デロンギがお客様へ提供したい「家で過ごす時間をより愉しく、心地よいひとときに変える」というブランド・コンセプトを体現しています。人々の日常に寄り添うというコンセプトと、より豊かな時間をもたらすという想いがこめられており、製品設計の際にもこの考えを大切にしています。デロンギ製品を使うお客様が、毎日、より心地よく、より充実した、より愉しめる暮らしへ。まさに、「より良い毎日へ」というコンセプトです。

## ■デロンギ・ジャパンについて

デロンギ・グループの日本法人の「デロンギ・ジャパン株式会社」は1995年に設立。主な事業は、日本市場向け家庭用・業務用電気製品の輸入販売となり、以下分野の商品・付帯サービスを取り扱っています。

1. オイルヒーター、マルチダイナミックヒーター、パネルヒーター、ファンヒーター等の暖房機器および空気清浄機能付きファン。
2. 全自動コーヒーマシン、エスプレッソ・カプチーノメーカー、ドリップコーヒーメーカー等のコーヒー機器。
3. ハンドブレンダー、フードプロセッサー、コンベクションオーブン、電気ケトル等の小型調理家電製品。

主力商品であるオイルヒーターは、2004年以来18年間、日本市場において販売台数・売上No.1※1の地位にあり、多くのお客様から支持され続けています。コーヒー機器分野でも、日本だけでなく世界各国でコーヒーメーカー売上No.1※2を獲得しており、優れた機能だけでなく、洗練された美しいデザイン性を備えたデロンギ製品は、世界の国と地域で愛されています。

※1 独立調査機関調べ 2004年1月～2021年12月数量・金額シェア

※2 独立調査機関調べ 2021年1月～12月世界46カ国金額シェア